

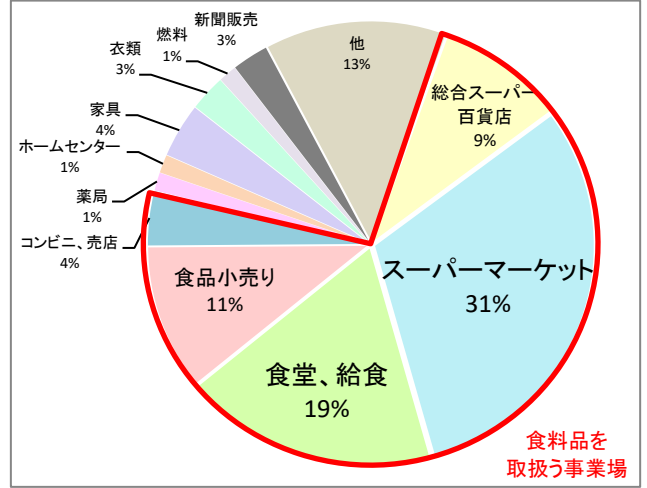
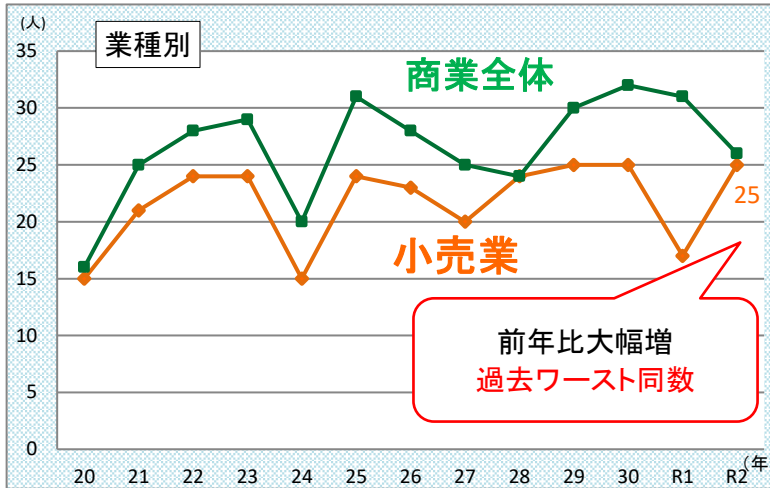
転倒・墜落・切れ・腰痛等による災害を防ぐために

＜安心・安全な店舗・施設づくり推進運動 展開中＞

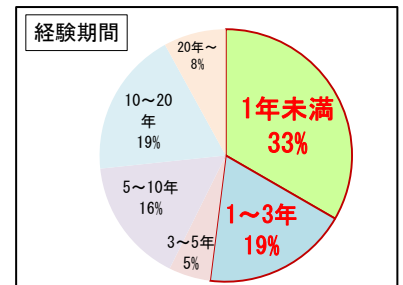
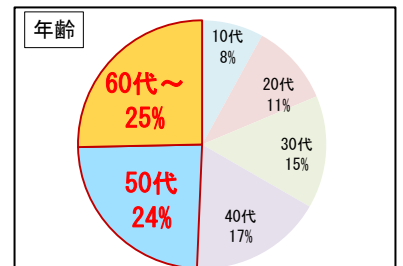
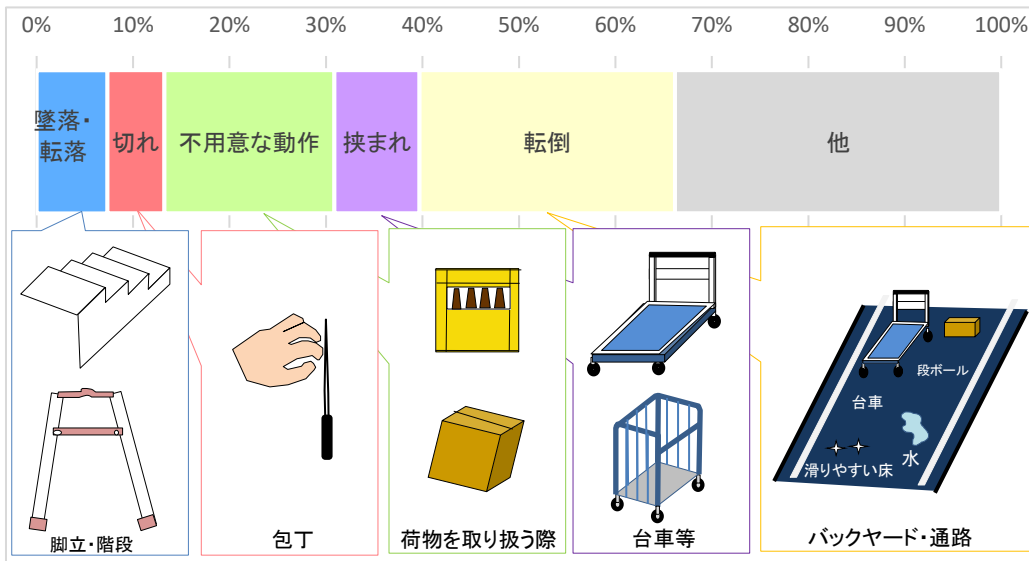
王子労働基準監督署

小売業の労働災害の特徴

◇R2は過去最多と同数、スーパー等食料品を取扱う事業場での発生多い



◇転倒災害が多い。被災者の半数は50歳以上で、経験3年未満での発生多い。



店舗に労災防止の担当者を配置、働く人の安全意識向上を！

安全の担当者（安全推進者）の配置

安全活動の経験、知識のあるものを1名選任、氏名を掲示
 <主な活動は以下>

<職場内の作業方法、危険箇所の改善>

- ①職場内の4S活動(整理・整頓・清掃・清潔)
- ②包丁や台車等の安全な取扱い
- ③床面の凸凹、水・油等の解消(危険箇所の解消)

<働く人の安全意識を向上>

- ①朝礼等で労災防止の意義、取り組みの周知
- ②安全な作業(脚立、器具の操作等)の教育



働く人の安全意識向上（私の安全宣言例）

各労働者に考えてもらい、掲示等を行う

例

宣言日 令和 年 月 日
 掲示日 令和 年 月 日

私の安全宣言

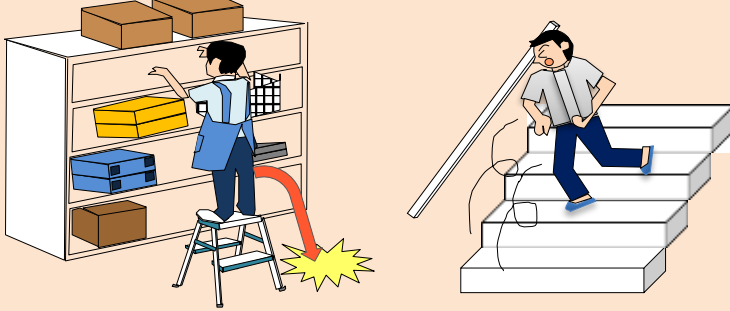
労働災害防止のため 私はこうします！

- ・通路上の整理・整頓を徹底する
- ・濡れている箇所があったら、すぐに拭き取る

会社名 (株) スーパー〇〇店
 氏名 東京 太郎

様式は東京労働局HPよりダウンロード可

＜墜落・転落＞



◇作業の前に検討！

- ・脚立等を使用する作業をなくす(高所に置かない)
- ・脚立使用の際は作業に見合った(高さ等)用具使用

◇労働者に教育を！

- ・脚立から身を乗り出さない
- ・3点(両手・足のうち3点)昇降
- ・階段は走らない、足元確認

＜不用意な動作・挟まれ＞



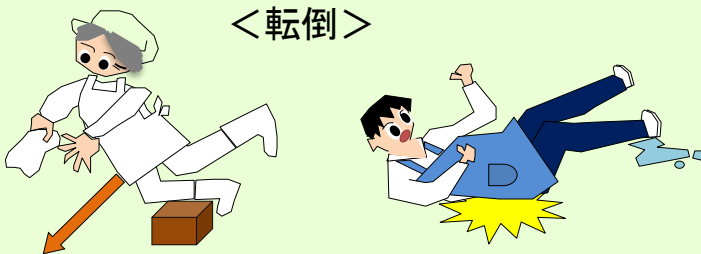
◇作業の前に検討！

- ・重い物の運搬方法を検討(台車使用、複数人対応等)
- ・ムリな姿勢とならない作業空間の確保
- ・台車等の安全な経路確保

◇労働者に教育を！

- ・持つ際の姿勢(膝を曲げ、腰を落とす)
- ・腰を捻る等の急な動作をしない
- ・台車等の安全な取り扱い方法

＜転倒＞



◇作業の前に検討！

- ・バックヤードの4S(整理、整頓、清潔、清掃)
- ・作業場に応じた滑りにくい靴の着用(水、油に適した)

◇労働者に教育を！

- ・水気を確認したらすぐ除去(道具の備え)
- ・通路を常に確保
- ・慌てない、急がない(足元確認)

＜切れ＞



◇作業の前に検討！

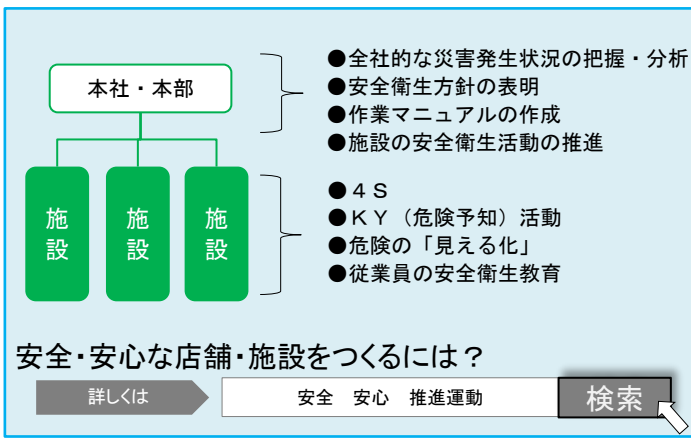
- ・刃の点検
- (必要に応じた交換、研)

◇労働者に教育を！

- ・安全な取り扱い方法
 - 包丁使用時、丸い物、固い物等の注意点
 - カッター使用時の手の位置(切る先に手を置かない)・・・etc
- ・所定の位置への片付け(出しっ放し禁止)

安全で安心な店舗・施設づくり推進運動

小売業・飲食店・社会福祉施設の本社・本部と店舗・施設の役割に応じた全社的な安全衛生活動を展開し、労働災害を減少させることを目的とする運動



STOP! 転倒災害 プロジェクト

転倒災害防止に関する意識啓発を図り、転倒災害防止に必要な対策の実施により、職場の安全意識を高め、安心して働ける職場環境を実現することを目的とする取組

